

## 編集後記

『太宰府市公文書館紀要一年報 太宰府学一』第15号をお届けします。

今回も、皆さまから貴重なご論考を頂戴しました。厚く御礼申し上げます。

元太宰府市史編集委員会委員である小林茂氏からは、今までほとんど明らかにされていない、1980年代から地元で展開された九州国立博物館誘致運動について、自身のご経験と手元に残された資料をもとに詳述された論文をお寄せいただきました。関係資料の一覧もともに掲載しています。これら関係資料についてはこのたび弊館にご寄贈いただきました。重ねて御礼申し上げます。

重松氏の論文は、藤原広嗣の乱以降、大宰府廃止から筑紫鎮西府の設置、そして大宰府の復置までを4つの時期に分け、各時期を対外的機能・軍事的機能・管内支配機能の変化から考察したもので、この成果を氏の古代大宰府研究へフィードバックすることも展望した論考です。

山村・中村両氏による研究ノートは、史跡「宝満山」の大巡行について、現地測量データや出土遺物情報と史料の記述とを比較することでルートや催行行事の復元を試みるもので、既発表のルートに新たな知見を加え修正したものです。

高橋氏による研究ノートは、平石坊弘有の記念碑とされる宝満山十三仏磨崖仏の碑文を再検討し、それが記念碑的な役割の他にも意味を持った可能性を引き出すものです。

目録については、3号ぶりとなりますが「旧社会教育課永年文書細目録」第2弾を掲載しました。

昨年からの猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の対策のため、従来の活動に制約を余儀なくされることも少なくありませんが、工夫しつつよりよい公文書館のあり方を模索し、努力を続けてまいりたいと思います。

どうぞ今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(F記)

---

## 太宰府市公文書館紀要一年報太宰府学一 第15号

発行日 令和3年3月31日  
編集 太宰府市公文書館  
〒818-0110  
太宰府市御笠5丁目3番1号  
TEL / FAX : 092-921-2322  
E-mail:kobunshokan@city.dazaifu.lg.jp  
発行 太宰府市  
印刷 株式会社博多印刷  
〒812-0028  
福岡市博多区須崎町8番5号  
TEL : 092-281-0041